

第3回 「令和6年能登半島地震」 岡山県支援対策本部会議



【日 時】 令和6年2月2日（金） 11：30～11：50

【場 所】 県庁防災・危機管理センター2階

【参加者】 県支援対策本部員

- 1 対口支援の現況と今後の見込み（氷見市とのWeb会議）
- 2 「チームおかやま」として派遣された職員からの報告
- 3 各部の対応状況（令和6年2月1日現在）
- 4 知事からの指示

1 対口支援の現況と今後の見込み（氷見市とのWeb会議）



氷見市の被害状況等（1月30日 9：00現在）

富山県・氷見市HPより

〈1〉 人的・住家被害

救急搬送等 : 9人（けが等）

住家被害

全 壊 : 70棟

半 壊 : 103棟

一部損壊 : 487棟

〈2〉 罹災証明書の交付申請及び一次調査件数（累計）

交付申請件数（累計） **4,357件**（1月 3日～1月23日）

一次調査件数（累計） **1,220件**（1月12日～1月22日）

〈3〉 罹災証明書の交付業務

1月22日～1月24日 市役所1階 地域協働スペース

1月25日～ **教育文化センター4階**・・・ **「チームおかやま」 交付業務開始**

1 対口支援の現況と今後の見込み（氷見市とのWeb会議）



罹災証明書交付業務に係る調査・交付実績（※概算）

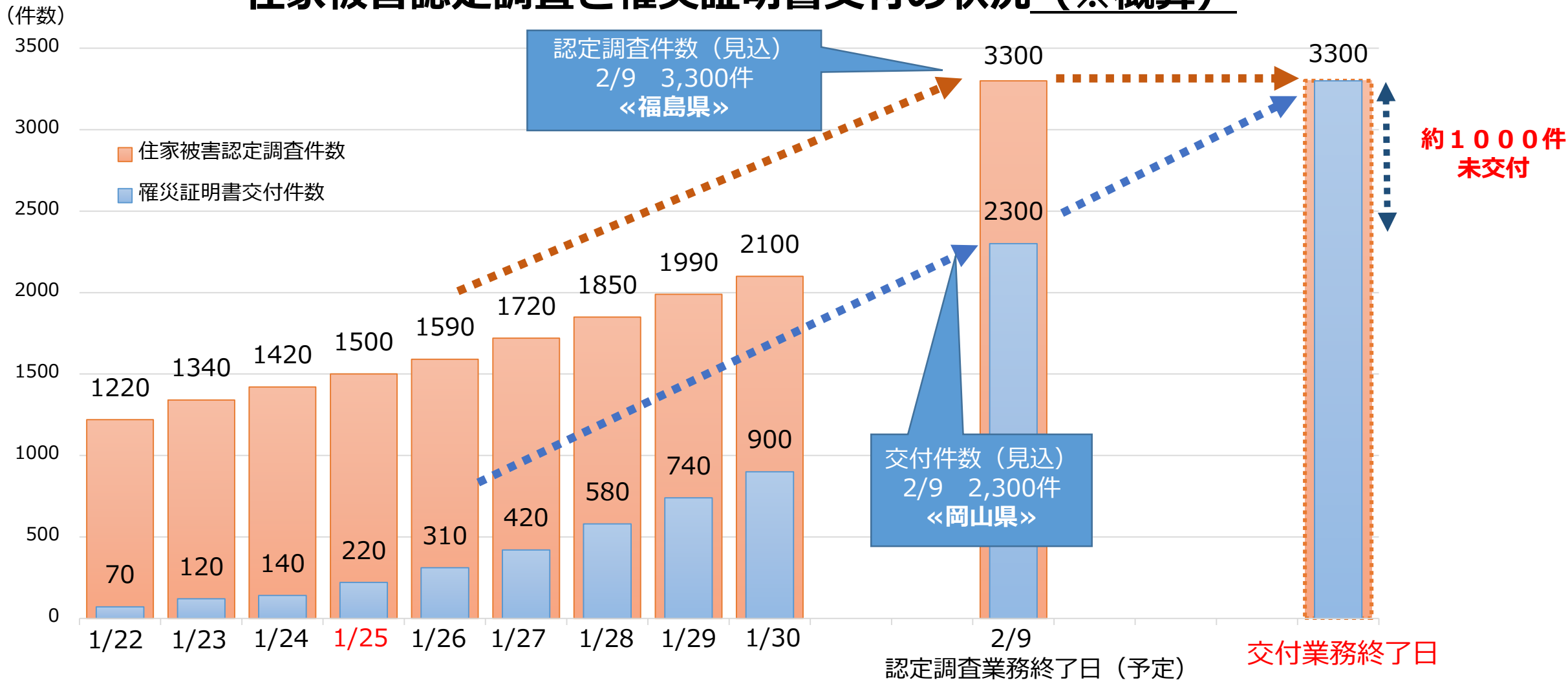
月日	住家被害認定調査（福島県実施）		罹災証明交付（岡山県実施）	
	日別	累計	日別	累計
R6.1.24（水）まで		1,420		140
R6.1.25(木)	80	1,500	80	220
R6.1.26(金)	90	1,590	90	310
R6.1.27(土)	130	1,720	110	420
R6.1.28(日)	130	1,850	160	580
R6.1.29(月)	140	1,990	160	740
R6.1.30(火)	110	2,100	160	900

※岡山県業務開始日 R6.1.25(木)

1 対口支援の現況と今後の見込み（氷見市とのWeb会議）



住家被害認定調査と罹災証明書交付の状況（※概算）



※氷見市からの要請により、当県が派遣する「チームおかやま」は、福島県が認定調査を行った被災住宅の罹災証明書交付業務に1/25（木）から従事している。

1 対口支援の現況と今後の見込み（氷見市とのWeb会議）



現在の罹災証明書交付業務予定

月	1月										2月																									
日	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19							
曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月							
市役所	1/22~1/31 罹災証明書交付開始（市役所：福島県担当） →																																			
教育文化センター（岡山県）	1/25~ 罹災証明書交付（教育文化センター） →																																			
リエゾン	3名							2名						2名																						
支援チーム	第1陣 20名								第2陣 20名								第3陣 20名								第4陣 20名								第5陣 20名		第6陣~	

※第5陣以降の職員派遣については、2月2日に富山県と氷見市が協議し、決定する予定

2 「チームおかやま」として派遣された職員からの報告



- 住家被害調査から罹災証明書交付までの流れ、申請書類についても多岐に渡るため、危機管理課が実施する研修を受講したことが、大変役に立った。
- 1次調査の住家損害割合の算出根拠を丁寧に説明することで、被災者の方の理解を得ることが多い。
- 被害の判定区分によって受けられる支援金額等が大きく変わってくることもあり、申請者が思っている区分と1次調査の判定区分が違っている場合、対応に苦慮することもあった。
- 氷見市は長屋が多く外観調査では外壁の1面しか見えないこと、また、液状化により床部分が隆起するなど1次調査の結果と実際の被害に乖離が見られるケースが多い。



2 「チームおかやま」として派遣された職員からの報告



- 全てを2次調査に回してしまうと被災者の生活再建が大きく遅れることから、本人が持ってきた写真などで氷見市職員と相談し、判断することもあった。
- 液状化地区などの追加情報は、全ての窓口で情報共有する必要があった。
- 窓口では、申請者から厳しい言葉や場合によっては泣かれることもあり、派遣後の職員のフォローも必要だと感じた。
- 申請者から感謝の言葉をかけられることもあり、やりがいを感じる業務である。
- 岡山県のビブスを見て、感謝の言葉を掛けてくれる方がいて、うれしかった。



3 本県の対応状況（知事直轄）

連絡先：危機管理課
(086-226-7293)



（1）実施済の対応状況

- ◎ 「チームおかやま」による対口支援の実施

1月24日から当分の間、富山県氷見市にて、県・市町村職員(23人)合同で罹災証明書の交付業務など被災市のニーズに基づき活動を行う。

- ◎ 備蓄物資の提供

段ボールベッド200個を石川県の広域物資拠点へ輸送

※段ボールベッド100個の追加要請があり、2月2日発送。

（2）支援に向けた待機状況等

- ◎ 石川県への災害対応業務応援に向けた人的派遣の準備

2月5日から3月31日まで、石川県庁にて災害ボランティア派遣に係る連絡調整等の業務を行う。

- ◎ 提供可能物資の洗い出し

県及び市町村の備蓄品リストから提供可能物資の一覧表を作成

- ◎ 岡山県HP「令和6年能登半島地震被災地支援特設ページ」を開設

3 本県の対応状況（総合政策局）

連絡先：公聴広報課
(086-226-7154)



(1) 実施済の対応状況

- ・ 県ホームページ（トップページ）に特設バナー設置
（災害義援金、被災地支援特設ページ）（1月12日～）
- ・ 災害義援金の呼びかけ
NHKデー夕放送（1月16日～）
メールマガジン（1月16日発行）

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・ その他の媒体については検討中

3 本県の対応状況（総務部）

連絡先：財産活用課
(086-226-7234)



(1) 実施済の対応状況

- ・ 1月17日から当分の間、市町村が発行する当該震災に係る罹災証明書¹の交付を受けられた方等を対象に、一時入居用として職員住宅（10戸）の無償提供を行う。

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・ 該当なし

3 本県の対応状況（保健医療部）

連絡先：保健医療課
(086-226-7097)



(1) 実施済の対応状況

- ・保健師チームの派遣

1月6日から2月末（予定）まで、珠洲市にて、在宅避難者への訪問による健康状況の確認や生活ニーズの把握等の活動を行う。

- ・DMAT（災害派遣医療チーム）の派遣

1月12日から2月17日（予定）まで、珠洲市・能登町等にて、被災した病院の支援・保健医療福祉調整本部での本部運営等の活動を行う。

- ・DPAT（災害派遣精神医療チーム）の派遣

1月17日から1月25日まで、石川県庁にて、DPAT調整本部での活動を行った。

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）の応援派遣準備

3 本県の対応状況（子ども・福祉部）

連絡先：福祉企画課
(086-226-7096)



(1) 実施済の対応状況

- ・ D W A T（災害派遣福祉チーム）の派遣（1月10日から当面2月末まで）
2月からは、七尾市の避難所において、現場責任者としてマネジメント等を行う。
- ・ 介護職員等の社会福祉施設等への派遣（1月20日から）
金沢市内の1.5次避難所へ県内の社会福祉法人等の介護職員等を派遣している。
- ・ 義援金の受付（1月10日から当分の間）
県庁及び県民局・地域事務所等において受付を行っている。
(1月31日時点 総額 1,511,200 円)

(2) 支援に向けた待機状況等

○石川県から「広域避難者に対する受入支援」の依頼があり準備中

- ・ 2次避難場所として、県内の宿泊施設に協力のお願い（石川県による事前登録の仕組みの周知）
（保健医療部と連携）
- ・ 避難者に提供する物資等の準備

3 本県の対応状況（産業労働部）

連絡先：産業企画課
(086-226-7370)



(1) 実施済の対応状況

- ・該当なし

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・地震の影響を受けた県内中小企業への資金繰りの支援

※岡山県中小企業向け融資制度による資金繰り支援

3 本県の対応状況（農林水産部）

連絡先：農政企画課
(086-226-7408)



(1) 実施済の対応状況

- ・該当なし

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・漁港施設災害復旧に対する技術職員の派遣準備

3 本県の対応状況（土木部）

連絡先：住宅課
(086-226-7536)

連絡先：建築指導課
(086-226-7503)



(1) 実施済の対応状況

- ・被災者への県営住宅の提供

1月12日から当分の間、市町村が発行する当該震災に係る罹災証明書の交付を受けられた方等を対象に、一時入居用として県営住宅（20戸）の無償提供を行う。

- ・職員の派遣

1月22日から1月28日まで、石川県七尾市役所にて、賃貸型応急住宅の受付や審査業務に係るマニュアル等を作成・提供した。

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・被災宅地の危険度判定に係る派遣準備

- ・建設型応急住宅の建設に係る派遣準備

3 本県の対応状況（出納局）

連絡先：用度課
(086-226-7538)



(1) 実施済の対応状況

- ・ 職員派遣等のための公用車の優先予約、調整

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・ 支援に要する公用車の増車や使用延長への対応準備

3 本県の対応状況（教育庁）

連絡先：教育政策課
(086-226-7571)



(1) 実施済の対応状況

- ・ 1月16日から当面2月上旬まで、七尾市内の避難所となっている学校等にて、学校教育の早期再開や児童生徒の心のケアを支援する活動等を行う。
- ・ 1月17日から当分の間、市町村が発行する当該震災に係る罹災証明書の交付を受けられた方等を対象に、一時入居用として教職員住宅（10戸）の無償提供を行う。

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・ 該当なし

3 本県の対応状況（警察本部）



(1) 実施済の対応状況

- ・ 1月4日以降、岡山県警察災害派遣隊のうち
広域緊急援助隊（警備部隊・交通部隊）

広域警察航空隊

特別自動車警ら部隊

特別生活安全部隊

特別機動捜査部隊

を石川県へ派遣

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・ 岡山県警察災害派遣隊の派遣準備